

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣磐城市湊廻51
電話 387番
編集兼 比佐不二夫
発行人

運動會用品は
はちや
チケット歓迎
電話 919

小名浜名産 潮の女華

稲、麦、大豆、小豆、甘藷出の件。
常磐文教委員会は市議会にさきだち十四日午後一時から市役所会議室に委員を招き、二九年度教育予算追加更正の調査、磐崎小学校請負の實施などについて

時計とメカネ
正確な機械
小名浜町中街
カンノ時計店

立花 第二次 人事近く発令か

予想される磐城市役所内の員補充を重点にして異動を各課分掌行政の充實を強化主任級を対象とする所謂立花最小限に十五名程度とする見通しがあるが、主任級の充實を強化する意図からも主任級に人

花人事、第二次異動は八月に止めるのではないかと見出し、中に出張多繁のため延びの立花市長は従来の市長専決となつては、愈々十主義を捨て各課の行政分掌八日頃発令される模様である。各課長の責任に於てと課長重用主義をとり、従つて一回の産業文化祭開催を豫用品用を呼びかけている。

農作物の出品を

磐城で産業文化祭の準備始む
磐城市では十一月中旬に第廿九年度市内農産物に農作物の出

初サンマは十八日頃

十六日内地解禁で一齋に出漁
△二九年度市入支出追加

立花市長は課長級の第一次異動を發令して以来、三次に亘る課長會議において現在人員による各課、各支所の定員数など第二次異動の根本的事項を協議、更に各課長の要望などを詰問し中解禁となり本縣二百四十五田助役と共に構想をねつて雙は夫々宮古、石ノ巻、塩イル、花吹南東一五二〇らは月まわりもよく豊漁が易い。今回は能率向上を企てる根拠地から午前零時を目的に馴れた者に處を得る一齋に出漁、四ヶ月に度が南下して襟裳崎南東五マは十八日頃と見られてる。適材適所主義をとり欠る大漁合戦を展開する。

小選挙制を否定する

現議員の戦術的専政を許すな
比 佐 凡 風
某政宣傳カが商店が改選が明春早々に迫つてこの金切り聲を張りあげて居る事は既に度々報じたところであるが、この改選に當る。既に江名地区一議員は有象無象のバツチ族はその台風十二號のお先棒を振つて居るが、この改選に當る。既に江名地区一議員は有象無象のバツチ族はその衆院解散、一總選挙の土用確現現されて居る事は誠に名地区はこの予算の収支で全市内に亘つて廣く人材を波の様な感じを強く持つ、遺憾でありその良識に一点損をされている」と堂々發求めてこそ、全市内を一區としてこそ、眞に市政発展の疑念を抱かざるを得ない。言しているのである。理想をかくば現實に生きる事をこそ發展の道程が存する事である。

追加豫算など審議

常磐市臨時議會二二日
△市選挙区條例設定の件
△臨時出納検査市會議員選

常磐市臨時議會は二十一日午前九時から湯本公民館ホールで開かれ、一億三千九百萬圓にのぼる二九年度追加更正予算など五案件を審議する。

公営住宅の入札

永崎小建築も同時に
笠井長倉間の舗装着工

磐城市瀧尻地内に建築予定地の公營住宅第一種木造一戸、第二種木造一〇戸、特別アパート一六戸及び永崎小学校の二階三教室増築工事は一五日午前九時から土木委員会を開き、更に十時から入札指命業者を集つて工事説明會を開き、十八日午九時半から入札を行う予定となつた。

小野洋服店
電話 二一五

伊東家 具店
電話 四〇六

旅行とスポーツの秋
野球帽メトロ庭球帽ミルキ
旅行セットボストン手提鞄
運動シャツ男女トレスボン
ハンドバックナイロン靴下
婦人バンド紳士バンド各種
サンダルパンプス半バス
毛糸新入荷
群羊毛糸 1封度 1200圓
カネポー 1封度 1600圓
化粧品柳屋メスマ 80圓
ジュジュウテナ
フツンの手入丈夫な夜具地

お買物の計画は
先ず小名浜専門店会へ
電話 三四

海産物
小名浜
電話 二一五

